八王子センター元気広報



発行: 八王子センター元気

(八王子市高齢者活動コーディネートセンター)

代表: 切刀 正芳

〒192-0062 八王子市大横町 11-35 大横保健福祉センター 3F TEL/FAX: 042-627-9179 http://cg9179.world.coocan.jp/



第23回 シニア元気塾 「仲間づくりと楽しいボランティア活動講座」開講近づく!

超高齢社会(65歳以上の割合が21%を超え た社会)となった現在、高齢者の方にとって大 切なことは、健康を維持し生活の質を高めるこ と、そして心身ともに充実した生活を送ることと されています。具体的には身体機能の低下を 防ぎ、認知機能の維持に努め、社会参加を積 極的に行う、趣味やボランティア活動など、自 分にとって意味のある活動に携わることなどが 挙げられています。

八王子センター元気が毎年9月から10月に かけて開講しているシニア元気塾ですが、今年 から名称を「ボランティア入門講座」から「仲間 づくりと楽しいボランティア活動講座」に改称し ました。この講座は、「高齢者の方々の交流と 仲間づくりの場」を提供し、「趣味や特技を生か したボランティア活動が楽しいものであること」 を学んでもらうためのものです。この講座のメイ ンテーマを強調したものにしました。日程も、内 容をより一層充実したものにするために全6回 から全7回に変更しました。

社会との接触が希薄になってきたなと感じて おられる方、地域活動に参加したいと考えてお られる方、より充実した生活を送りたいと考えて おられる方などがいらっしゃると思いますが、当 講座を受講することがその一助になれば幸い です。

講座内容と しましては、 東京都立大 学教授の地 域包括ケアと ボランティ



ア、山野美容芸術短期大学教授の美容福祉と 地域連携活動があります。その他、高齢者の健 康とフレイル予防、ふれあいづくりを楽しんで行 う方法、地域活動とボランティア活動の講義、 施設の方が望むボランティア活動のお話やボ ランティア活動を実践している方の体験談など です。

安田 宗作 記

市からのメッセージ

本講座は、人生を健康で楽しく生きるために、ボランティア活動を通して仲間づくりや地域活動に 参加するきっかけを作るための講座として、八王子市からの委託事業として、八王子センター元気 が実施しています。 センター元気では、現在 170 名を超えるコーディネーターと、480 名を超えるボ ランティアが会員として登録されています。皆さん、本講座をきっかけにセンター元気に登録し、地 域の中で活躍されています。定年後、社会とのつながりを持ち続けたい方、地域活動を始めてみた いと思っている方、この講座をきっかけに活き活きとした人生を送るため、社会参加・地域活動を始 めてみませんか。 八王子市福祉部高齢者いきいき課 元気応援担当

第 23 回 シニア元気塾 仲間づくりと楽しいボランティア活動講座募集要項

- ◆開催日:9月6日、13日、20日、27日、10月4日、11日、18日 全て土曜日(全7回)
- ◆時 間:午後1時30分~4時 但し回により若干の時間変更があります
- ◆会 場:大横保健福祉センター4階会議室·東京都立大学(9月20日のみ)
- ◆対 象:市内在住で概ね60歳以上の方 ◆定 員:50名(応募多数の場合は抽選)
- ◆申込締切:8月20日(水)

- ◆申込先:八王子センター元気(〒192-0062 大横町 11-35)電話・FAX 042-627-9179
- ◆申込方法:往復はがきに「シニア」、氏名(ふりがな)、〒、住所、年齢、電話番号を記入 して、返信面に宛名を記入、又は e-mail center 9179@nifty.com まで

八王子センター元気は、八王子市から委託を受けて高齢者の社会参加を支援するボランティア団体です。 「げんき」は八王子センター元気が発行しています。 発行日:奇数月15日 年6回発行











第13回 拓け!センター元気 開催される

~登録ボランティアのパフォーマンス披露と作品展示~

令和7年5月15日(木)、昨年に引き続き会 場を北野市民センターホール及びロビーに於い て、社会福祉法人 八王子社会福祉協議会のご 後援を頂き、第13回「拓け!センター元気」を開





初宿和夫八王子市長

赤澤将社会福祉協議会会長

催致しました。「拓け!センター元気」は登録ボラ ンティアの特技・パフォーマンスを、高齢者施設を はじめボランティアのご利用担当者様に直接ご覧 頂く事で、ご利用の仲介に繋げてゆく事を目的 に、全員参加で企画運営を行っております。当日 は、初宿和夫八王子市長、赤澤将社会福祉協議 会会長はじめご来場を頂きご挨拶を賜りました。

また、ご来賓、高齢者施設・サロン、学校関係の 皆様はじめ一般、出演者・スタッフ含め、総勢 269 名ものご参加を頂きました。ステージでは 14 種の 演目・出演者による魅力溢れるパフォーマンスを ご披露頂きました。ロビー展示コーナーでは福祉 アート、折り紙、ちぎり絵、絵手紙、書道、簡単手 芸など7グループのご参加を頂き、素敵な作品の 数々を展示、お手にとってもご覧頂きました。翌 日には早速、技能ボランティア派遣の嬉しいご依 頼を頂きました。今後も、今回の貴重な経験を生 かし、センター元気の仲間が、皆で力を合わせ、 「拓け!センター元気」の開催を通して皆さまに喜 んで頂ける活動を目指したいと思います。今回、 無事に開催出来ました事は、ひとえに出演者・ス タッフ、ご来場頂いた全ての皆様方のお陰です。 心から御礼申し上げます。

> 須藤 誠 記

> > 映像再生

演目・出演者(順不同・敬称略)一言メッセージいただきました!



大正琴/ピーチピース 日頃の練習の成果を充分発揮することがで きませんでしたが、楽しませていただきました。 徳村ふみ子 記



アコーディオン 本田孝四 九十二才の独学のアコー ディオンで全員楽しく唄い、 感激した。

本田孝四 記





日本舞踊 虹の会

皆様のご声援を受け楽しく踊ることが出来、感謝です。 ありがとうございました。 藤本久代 記



健康音楽 令和6年度養成講座修了生

健康音楽の先輩方や会場の皆様の暖かいご 協力で気持よく発表することができ感謝と感動 でした。 伊藤涼子 記



ピアノ弾き語り 遠藤幸子

どきどき緊張しながら、ステージに あがりましたが、お陰さまで今は達成 感を味わっています。 遠藤幸子 記





マジック くわの葉

センター元気の皆様、会場のお客様のお陰で、緊張しながら も楽しく演技ができました。 福岡百合子 記













福祉レクリエーション脳トレ 令和6年度養成講座修了生 卒寿にして楽しい想い出が・・・。センター元気の発展を祈 っております。感謝!感謝!! 宇賀神純子 記



「アミーゴ」の歌声広場 シニアバンド「アミーゴ」 サポータ、出演者、視聴者が一体となり皆が幸せを共 歌声広場:アミーゴ(友だち) 有した一時に感謝!!



ハーモニカ演奏 ハーモニカ元気 日頃のボランティアの成果を発表しました。この様な 演奏で皆に喜んで頂けたら幸です。 山下洋司 記



フラ プアアロアロ デイサービス訪問は度々ですが、舞台は初。ドキドキし ながらも楽しく踊りました。 亀岡さつき 記



お手玉 令和6年度養成講座修了生 お手玉遊びのリズムにのり自然と客席と一体となり楽 しさを共有で出来、励まされ感謝です。 鈴木幸子 記



楽器演奏 クリスタルボウル エアロフォン さわやかに老いる会 早川春男 井上沙世子 演奏させていただき、やさしい音色が届けられたの なら、私たちも幸せです。感謝 井上紗世子 記



マジック 安藤悦子 マジックを始めて30 年、皆様に楽しんで頂け る事が続けられた秘訣 だと思っています。 安藤悦子 記



ウクレレスタッフ一同演奏 令和6年度養成講座修了生 大勢のお客様に見守られた初舞台は全員最大限の力を 発揮し緊張と楽しさで終えられました。 久島ゆみ 記

作品展示コーナー 折り紙・簡単手芸・書道・絵手紙・ちぎり絵・福祉アート

















スタッフ













傾聴ボランティア養成講座 終了しました!! 第 22 回

講座の講師、受講生から傾聴講座を振り返っての感想をお聞きしました

傾聴ボランティア養成講座のお世話をして

4月16日から6月18日まで、施設 け、修了生を送り の実習を含め10回の講習会が行われ出してきました。傾 ました。昨年より10名多い40名の皆さ聴ボランティアが んが大変熱心に受講され、熱気あふれ再開された今、そ る講座になりました。

5年前のコロナパンデミックにより、八 王子市内全ての高齢者施設でボラン ティアの受入れがストップし、そして3年 経過。徐々にボランティアの門戸が開 かれ始めても傾聴だけは再開が許されティアです。私達が施設にお伺いして ませんでした。人と人とが近距離で話す 傾聴は、コロナの感染を最も恐れる高落ち着いて来て、職員さんたちは仕 齢者施設では仕方がない事でした。

い間も試行錯誤しながら傾聴講座を続



講師・受講生一同

の時の受講生の 皆さんが活 躍して くれている姿を見



講師

るのは大変うれしいことです。

傾聴は人と人との心をつなぐボラン 利用者様とお話をすると皆様の心が 事がやり易くなると感謝されます。利 しかし私達は施設での実習ができな用者様とお別れする時、素敵な笑顔 で手を振って「また来てね」などと言 われると、言葉に尽くせぬ幸せを感じ ます。

> 今回の受講生の皆様にも1日も早 くそんな至福の瞬間を味わっていた だきたいと、講座を担当する一同心 から願っています。

> > 傾聴担当 脇 靖子 記

傾聴ボランティア養成講座を受講して

この講座を受けるまで、私は誤解し ていた。それまでは「傾聴とは、ホスピス や病院の終末期入所者を癒すため に、彼らの人生物語(ナラティブ)をじっ くりと聴きとめる仕事」と想っていた。

ところがここはそ の「傾聴」ではな い。日常の会話も しくは、オシャベリ 相手に近いもの で、内容はとりとめ なくてもいい。



討論発表の様子

いかに相手 に和やかに気 持ちよく話をさ せるかに重きが おかれている。



見尾田氏

その経験の中で気づいたのは、 孤独を癒すのはハート・トゥ・ハート の会話。ささやかな交流でも温もり があれば相手の心にささやかな想 いが残るようだ。

見尾田 博樹 記

お知らせ

◆「定例会」: 7/15(火)、 8/19(火)、 9/16(火)、10 時~12 時 子安市民センター

八王子センター元気では折り紙・ちぎり絵・絵手紙・簡単手芸・マジック・将棋・囲碁・歌唱・演奏・お手玉・舞踊・演芸・書 道・健康体操などのボランティアを募集しております。 お問い合わせ 電話・FAX:042-627-9179



